

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル2	
科目基礎情報					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義、演習		
教科書/教材					
担当教員情報					
担当教員	佐藤光宏	実務経験の有無・職種	有・施工管理		
学習目的					
働くことの意味を自ら問う機会を設け、社会人として生きていくことに対する意識を高め、自ら成長しようとする気持ちを涵養すること、および就職活動に向けて必要となる基礎的なスキルを身につけることを学習目的とする。					
到達目標					
次の4点を到達目標とする。 ① 働くことの意味について考え、進路選択に向けて自己を見つめ直すことができる。 ② 社会人として生きていくために必要なスキルは何かを理解する。 ③ パソコンの基本的な操作ができる。					
教育方法等					
授業概要	講義と演習を組み合わせる。ただ授業に出るだけでなく、積極的に参加し、課題に対して前向きに取り組むことを求める。				
注意点	社会人としてのスキルを磨くことも授業の主要な目的の一つであるため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。提出物の期限は厳守すること。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者には単位を認めない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	50%	課題への取り組みを総合的に評価する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	成果発表表 (口頭・実技)	10%	実習課題に対する到達度、成果を評価する。		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	オリエンテーション	進路選択に向けて必要なことやスケジュールについて理解する。			
2回	業界の現状と展望	土木および造園業界の現状と展望について理解する。			
3回	就職試験の概要	履歴書、エントリーシート、筆記試験、面接等について理解する。			
4回	社会人基礎力	求められる社会人基礎力について理解する。			
5回	PCスキル①	Wordの基本操作ができる。			
6回	PCスキル②	Excelの基本操作ができる。			
7回	PCスキル③	PowerPointの基本操作ができる。			
8回	日本語の作文技術①	なぜ作文技術が必要か理解する。			
9回	日本語の作文技術②	敬語、漢字とひらがな、語順など文を作成する基本を理解する。			
10回	日本語の作文技術③	段落、文章構成など、作文を書く基本を理解する。			
11回	日本語の作文技術④	他人に伝わる文章を作成できる。			
12回	レポートの書き方①	レポートの書き方の基本を理解する。			
13回	レポートの書き方②	基本の書式に則ったレポートを書くことができる。			
14回	PCスキル④	Word、Excelを使って、レポートが書けることができる。			
15回	総まとめ	就職活動あるいは社会人として働くために必要なスキルを理解する。			